

## 令和3年度ふじみ野市下水道事業会計予算の概要

### 1 総括

本予算は、令和3年度の下水道事業に係る予算について編成を行いました。

### 2 業務の予定量は、次のとおりです。

|               |         |                       |
|---------------|---------|-----------------------|
| (1) 水洗化戸数     |         | 50,499戸               |
| (2) 年間総排水量    | 15,319, | 302 m <sup>3</sup>    |
| (3) 一日平均排水量   |         | 41,970 m <sup>3</sup> |
| (4) 主要な建設改良事業 |         |                       |
| ア 汚水施設整備事業    | 72,     | 058千円                 |
| イ 雨水施設整備事業    | 66,     | 052千円                 |
| ウ 流域下水道事業     | 105,    | 897千円                 |

### 3 予算規模

(1) 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりです。

#### 収入

|         |        |       |
|---------|--------|-------|
| 下水道事業収益 | 1,815, | 410千円 |
| 営業収益    | 1,368, | 649千円 |
| 営業外収益   | 446,   | 760千円 |
| 特別利益    |        | 1千円   |

#### 支出

|         |        |       |
|---------|--------|-------|
| 下水道事業費用 | 1,628, | 331千円 |
| 営業費用    | 1,545, | 461千円 |
| 営業外費用   | 69,    | 870千円 |
| 特別損失    | 3,     | 000千円 |
| 予備費     | 10,    | 000千円 |

(2) 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりです（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額201,395千円は、過年度分損益勘定留保資金183,259千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額18,136千円で補填します。）。

#### 収入

|             |      |       |
|-------------|------|-------|
| 資本的収入       | 242, | 551千円 |
| 企業債         | 196, | 000千円 |
| 負担金         | 2,   | 460千円 |
| 他会計負担金及び補助金 | 39,  | 391千円 |
| 国庫補助金       | 4,   | 700千円 |

#### 支出

|        |           |
|--------|-----------|
| 資本的支出  | 443,946千円 |
| 建設改良費  | 244,007千円 |
| 企業債償還金 | 199,939千円 |

4 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりです。

| 起債の目的   | 限度額       | 起債の方法      | 利率  | 償還の方法   |
|---------|-----------|------------|---|---|
| 公共下水道事業 | 90,200千円  | 普通貸借又は証券発行 | 3.0%以内。ただし、利率見直し方式で借り入れる。利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率とする。 | 政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還し、若しくは低利に借り換えることができる。 |
| 流域下水道事業 | 105,800千円 | 同上         | 同上  | 同上  |
| 計       | 196,000千円 |            |   |   |

5 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、営業費用、営業外費用及び特別損失の間の流用とします。

6 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければなりません。

(1) 職員給与費 93,008千円

7 たな卸資産の購入限度額は、3,465千円です。

8 主要施策の状況

(1) 下水道全体計画に基づき、市街化調整区域の公共下水道（污水）未普及地区について整備を進めるにあたり、公共下水道（污水）管渠実施設計業務委託を行います。（大井・苗間地区、駒林地区、川崎地区）

予算額 15,708千円（国庫補助対象・補助率2分の1）（新規）

(2) 長期予測を踏まえた改築費用の平準化を図るため、ストックマネジメント点検調査等業務委託を行います。

予算額 22,000千円（国庫補助対象・補助率2分の1）（継続）

(3) 平成29年台風第21号及び令和元年東日本台風により江川流域都市下水路下流部で発生した内水浸水の被害の再発防止を図るために行う、(仮称)川越江川川崎調整池関連事業の一環として、測量調査及び土質調査業務委託を行います。

予算額 43,230 千円 (新規)